

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和2年3月5日

事業所名：富山県リハビリテーション病院・こども支援センター
医療型・福祉型児童発達支援センター

保護者数（児童数）65 名

回収数 58 名

割合 89%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	工夫している点や ご意見を踏まえた対応等
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	48	8	0	2	登園児が多い日は狭いと感じることがある。	活動や人数によって訓練室や保育室、共有部分を含めスペースの使い方を工夫して、リハビリや保育を進めています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	48	4	3	3	活動が分かりやすいイラスト等で視覚的な支援をしてほしい。 子どもの問題行動に対する対応の仕方等、具体的に答えてくれる職員が少ない。 らない。 職員がもう一人いてくれたら良いと思うことがある。	お子さんの発達状況に合わせて、活動スケジュール等の視覚提示を行ったり、具体的な場面を通して関わり方を保護者と共有しています。 より一層充実していけるよう努めていきます。 お子さんが安全に過ごせるよう、職員配置について検討していきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	50	4	1	3	体温チェックを室内でするのは遅いと思う。 バギーのタイヤの消毒はウェットシートで十分なのか心配。	リハビリや集団に参加する前に、体調確認に努めています。 安心して過ごせるよう、清潔に努めます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	55	3	0	0	たまに髪の毛が落ちていて気になる。	医療安全と感染対策のマニュアルに従って、毎日遊具や玩具の衛生や安全管理に努めています。 また、清掃業者にも伝え、双方で居室の清掃・清潔に努めます。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	51	3	0	4	個々に合った支援ではない。	ガイドラインを踏まえ、ニーズや課題が達成していけるよう療育の充実に努めていきます。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	35	9	0	14		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	47	6	0	5		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	39	8	3	8	もう少し様々な活動があっても良いかと思う。 少々の固定化は、定着するため必要と思う。 繰り返しも大事だが、新しい活動も取り入れてほしい。	各職種で療育内容を振り返り、ミーティングや研修を通して活動が充実するよう努めていきます。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	17	6	19	16	保育所等との交流がほしい。 保育園や児童館において、交流の機会が得られているため、必要性はないと思う。 参加したことがない。	クラスによっては地域の保育園等と統合する利用児が多いため、実施していません。また感染予防の観点から難しいと考えています。
保護者への 説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	52	4	1	1		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	45	4	0	9		

保護者への説明等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	28	8	7	16	ペアレント・トレーニングの機会がない。問題行動への対応等、保護者対象の勉強会をもっと開催してほしい。 実施しているのかわからない。	本年度、家族研修会を8回実施致しました。今後も保護者の皆様のご希望を伺いながら、研修内容を検討し実施していきます。 実施については、引き続き掲示や口頭で情報提供に努めます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	50	6	0	2		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	46	8	0	4		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	14	9	26	流動性があるので、保護者同士の連携は少し難しいと思う。 実施しているのかわからない。	保護者会は行っていないですが、親子通所の中で保護者同士の交流が持てるよう支援しています。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	35	7	3	13		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	41	6	0	11		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15	12	6	25	見ていません。 掲示されていても、目に付きにくく、分かりにくい。個別に配布してほしい。	自己評価は本年度中にホームページで公表します。 病院広報誌やホームページ等で情報を発信しています。院内外での研修会等については掲示板や保育室に情報提供しています。保護者が見やすい掲示になるよう心掛け、口頭でも情報提供に努めます。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	46	2	1	9		職員ハンドブックに基づき、適切に管理しております。また、研修会を毎年行い、重要性の認識と取り組みを徹底し、万全の態勢で取り組んでいます。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	31	6	6	15		院内マニュアルに基づいて、防犯対策として放送で注意喚起したり、感染対策マニュアルに基づき、適切に行っています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	25	9	6	18	行われていると思うが知らない。 まだ参加したことがないのでわからない。	定期的に避難訓練を行っています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	47	3	0	8		
	㉓	事業所の支援に満足しているか	42	8	2	6	年少児には、物足りない内容かと思う。もっと身体を動かす遊びがあればいいと思う。 子どもたち同士がもっと交流できる活動や遊びが出来ればよい。	今後も利用者の皆様のニーズを踏まえながら、各職種とも発達支援や家族支援の充実に努めます。 療育活動については、各訓練室、保育室のみならず、ホール、テラス等を活用して、様々な活動が経験できるよう工夫しています。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。